2630 Nakatsugawa Center Rotary Club

築こう更なる友情
サブテーマ　：　深めよう信頼と絆
広げよう友情の輪

2011～2012 年度 ＲＩテーマ

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011 年7月11日 No.1661

本日のプログラム

1. 開会点鐘
2. Ｒソング斉唱
3. ゲスト･ビジターの紹介
   中津川 RC 会長 吉村敏博様
   〃 幹事 加藤景司様
4. 会長の時間
5. 食事と交歓
6. 出席率･ｽﾏｲﾙﾎﾞｯｸｽの発表
7. 委員会･幹事報告
8. 就任挨拶（四大委員長）
9. 閉会点鐘

今後のプログラム

7/18 法定休日
7/25 決算報告･三大活動挨拶
8/1 ガバナー補佐公式訪問
8/8 納涼家族例会

前回の出席率

7/4 88.89%(40/45)
会員総数 45 名
出席免除者 2 名
6/27 補正 88.64% (39/44)

メーキャップ

熊崎金良君、伊藤博行君（D2530）

連続皆出席表彰

丸山充信君･･･18 年

○会場設営○
7 月度：役員・会計
8 月度：親睦活動

会長の時間

会長就任挨拶

― 7/4 号会報にて、既報

地方政治家といえど覚悟をもって市政に当たるべき

4 月に執行された中津川市議会議員選挙におきましては、中津川センターロータリークラブの皆様には大変なご支援を頂き、吉村浩平君と伴に当選させていただきありがとうございました。

私の尊敬する政治家のひとりに、誰もが知る戦後の偉大なる政治家吉田茂元首相という方がおみえになります。昭和 29 年に「民主政治家たるもの、共に国家の進運を助け、国民の幸福と繁栄・文化の増進に努める。衆愚にこびず、俗論に迷わされず、毅然たる態度をもって国民に望む」と言われたそうであります。

市議会議員を拝命して 8 年になるわけですが、ここ 2 年ぐらいはこの言葉が気に入り「何が正義か・何をしたら市民のためになるかを考え、状況をよく見定め信念と柔軟性をもって市政に当たる」よう心掛けています。

最近の中津川市議会においてはややもすると、一部の議員にはオンブズマン新聞などの衆愚に媚び、自分たちが俗論をつくりあげ世論を間違った方向へ扇動しているように感じます。

たとえ一地方の市議会議員といえど、自分の信念と覚悟をもって行動することは、必ずや歴史が証明してくれるものと信じています。

ようこそ　中津川センターロータリークラブへ！
中津川 RC 会長　**吉村敏博**　様　・　幹事　**加藤景司**　様

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

【発行責任者】
会長　鷹見憲三
幹事　堀正勝
会報　吉村浩平
（原稿送付先: yoshimura@systemyo.co.jp）

例会場：中津川商工会議所
例会日：月曜日　12:30～13:30
事務局：中津川商工会議所 3 階
TEL：0573-66-7301（事務局）
携帯：090-1283-8618（堀幹事）
E-mail：info@2630ncrotary.org
URL：http://www.2630ncrotary.org

お知らせ

○丹羽大祐くんが入会いたしました。よろしくお願いいたします。

挨拶文　　丹羽大祐

　この度は中津川センターロータリークラブに入会させて頂き有り難うございました。一日も早く慣れる為にも諸先輩方々には教えていただかなくてはいけない事が多いですが、ご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

　以上宜しくお願い致します

○臨時総会報告　：　会計報告が行われました。

SmileBox

・一年間宜しくお願いします。新会員丹羽さん入会歓迎します。　会長　鷹見憲三・副会長　伊藤博行　幹事　堀　正勝

・鷹見・堀丸の出航をお祝いします。　勝野正彦

・前年度は皆様のご協力により、無事終える事が出来ました。有難うございました。今年度鷹見丸に無事バトンタッチが出来、一安心しております。鷹見丸の門出を祝してスマイルします。　南　裕之

・鷹見会長、伊藤副会長、堀幹事のスタートをお祝い申し上げます。出席免除申請しました。たまには、昼飯を食べに出席の予定。宜しくお願いします。　山本正博

・新会員・丹羽大祐さん、ご入会おめでとうございます。　勝野正彦・伊藤博行

・本日、入会致しました。宜しくお願いします。　丹羽大祐

・「ロータリーは今、何を為すべきか」鷹見会長、堀幹事のリーダーシップを期待し、ご健闘を祈念致します。　磯村邦彦

・鷹見・堀丸出港おめでとう。無事帰港を祈念します。　可児豊司

・鷹見・堀丸、出航おめでとう。長い航海になりますが、安全運航をして下さい。　織田光好

・鷹見丸、ご苦労様です。　鈴木捷也

・鷹見丸が無事帰還されます事をご祈念申し上げます。　小倉忠雄

(SmileBox 続き)

・鷹見会長、伊藤副会長、堀幹事、1年間ご苦労様です。色々とご迷惑をおかけしましたが、一生懸命応援させて頂きます。 立木亮治

・鷹見会長、堀幹事のスタートおめでとうございます。1年間ご苦労様です。 幸脇利幸

・今日から鷹見・堀丸の船出です。今年は大きな台風も嵐も無いようです。無事に帰港される事をお祈り致します。 板頭鈔三

・今期、米山奨学委員長を仰せつかりました。メンバーの皆さんには、米山寄附等でお願いしなければなりません。ご理解、ご協力を宜しくお願い致します。 板頭鈔三・田中信博

・鷹見憲三君のご活躍を期待します。市政、ＲＣ活動共々両立され、中津川の期待に応える事を願っています。 丸山充信

・クラブアッセンブリーにご利用頂き有難うございました。 佐古和也

・鷹見丸の出航をお祝いします。 安藤　茂・堀　　務・伊藤　隆

・1年間会報を担当致します。皆様のご協力を宜しくお願い致します。 吉村浩平

・本年度職業奉仕委員会を宜しくお願い致します。 郷原基幸

・今日から前の席で顔をさらします。居眠りがしにくい。 中田義昭

・1年間沢山のスマイルをお願いします。 親睦活動委員会

・誕生日を祝って頂き有難うございます。 小椋一朗

・妻の誕生日祝いありがとうございます。 園原祐一

・先日、クラブアッセンブリーの2次会（？）に参加させて頂きました。板頭さん、鈴木さん、大野さん、あまり記憶はありませんが、楽しませて頂きました。有難うございました。 小栗正義

・故赤座赫の葬儀に際しまして、多数の会員の皆様にお越し頂き、誠に有難うございました。 赤座　薫

・工業団地にある富士化学さんが、今般杉の子幼稚園のグランドを全面芝生化にして頂きました。間もなく完成する予定です。関係各位に子息の喜ぶ姿が目に浮かびます。 丸山充信

・高校野球で、中津川の高等学校を甲子園出場に向けて、中津川市と中津川市体育協会が一緒になって、甲子園プロジェクトを立ち上げました。甲子園出場を目指して手伝いをしていきます。卒業生ではありませんが、
頼まれてこの6月から中津商業高等学校野球部後援会会長に就任しました。 丸山充信

・先日、父が名札をお借りしました。大変助かりました。有難うございました。 郷原基幸

※皆様からの投稿を不定期で掲載するコーナーです。

今回は赤座さんからの投稿を掲載します。　（恵那医師会会報新年号掲載）

未来予想図

医療法人社団日新会　城山病院　　**赤座薫**

この地で診療にあたるようになり、２５年以上が経過した。古希も過ぎ、最近は、飲みに出かけるのも億劫になってきた。医者仲間の無尽もきりが良いところで、今日で最後にしようかと思っている。最近となっては、仕事もそうあるわけではないが、職場にいれば何かと雑用があるので、早々に切り上げ、タクシーを呼び、駅に向かった。いつもなら市内の小料理屋へ行くところだが、本日はちょいと違う。大いに違う。とんでもなく違う。なんと、幹事の新橋先生が品川の料亭を予約したのだ。そう！昨年、中央新幹線が開通したのである。東京まで３０分！！新しい駅は、旧中津川市、恵那市などが共同出資し、中央新幹線東美濃駅として昨年開業した。駅は一見簡素ながらも、あたかも緑のなかにひっそりと佇むコルビジェ建築のようでもあり素敵だ。周りには、中低層のマンションがいくつも建設されている。

　えーっと、今は平成 40 年 3 月 14 日の水曜日、午後 5 時 25 分。６時 15 分発の上り品川行までは５０分と少々時間を持て余し気味ではあるが、新しい駅を探索するのも悪くは無い。動く歩道、エスカレーター、エレベーターの完備により移動は高齢者にはとても優しいが、若者には贅沢だ。階段は非常用階段のみである。売店では、この１０年ほどでさらに進化した和菓子をはじめ、新進作家の出現により有名になった美濃焼きが人気である。昨年第７６回日経広告賞で、とてもモダンな美濃焼きの小皿に宝石のような栗菓子を盛ったポスターが賞をとり大ブームが訪れたのである。菓子女、焼き女なるものまでかっ歩し始めた。これには中央新幹線の開業にあわせ、当地の行政と財界の働きかけによって、電通が仕掛けたんだという噂も聞かれているが、そうであれば、それはそれであっぱれである。しかも、以前よりこの地域は中国人観光客に人気があり、彼らのおかげもあって、栗菓子、美濃焼きがパワーアップしたようだ。そう、かつては遠方へ土産で持って行った栗きんとんが、翌日、翌々日に食べられ、パサパサして思ったより美味しくなかったなどと、後で小耳にはさみ、苦々しい思いをしたことがあったものだが、包装技術の進歩により、栗きんとんの賞味期限は今や２週間を超えているのだ。

　おやっ、足腰が弱くなったとのことで、半年ほど無尽には顔を出さなくなっていた下畑先生が、タクシーから降りてみえた。以前より足どりが随分軽やかなので、軽く挨拶を交わした後で、身体の具合を尋ねると、先日再生医療で、腰部脊髄と膝関節を治療したとの事だ。腰部は医療保険が使えたが、膝は自費診療だったので随分出費したとのことだった。しかしこれだけ若返ることができるのであれば、自分も将来受けてみたいと思った。しばらく下畑先生と立ち話をしていると、今度は、大島先生がやってきたが、「こんにちは。ごめんなさい、トイレです。」と、足早に通り過ぎて行った。彼は医療に頼ることなく自然の摂理に身を委ねているようだ。次には高町先生と鈴森先生が喋りながらやってきた。何やら降雪時でも雪に埋もれないゴルフボールとゴルフシューズの話題で盛り上がっているようだが、ここ数年は恵那山に冠雪をみるくらいで、雪が降ったことを見たことがないのが現状だ。次第にメンバーが集まってきたが、最後に鳩利先生が婿の運転する明らかにガソリン車と分かる車から降りてきたのには一同、「おおっ！」と驚いた。ガソリン車に乗ることは、乗馬の趣味と同じくらいセレブリティとなっているのだ。さて、今回は初めて東京で無尽をするということで、全員参加予定であったが、最高齢の笠江先生は風邪をこじらせて、ご欠席とのこと。風邪ばかりは 20 年前と一向に変わりゃしない。皆が集まったところで、地下深いホームへ移動することとした。

(後半に続く)

※皆様からの投稿をお待ちしております。会報担当 吉村浩平